

## 告 辞

この度、本校における五年間の教育課程を終えて卒業の荣誉と準学士の称号を獲得された留学生三名を含む卒業生一八九名、ならびに七年間の教育課程を終えて専攻科修了および JABEE 認定教育プログラム修了の荣誉と学位授与機構による学士の称号認定を勝ち取られた修了生二五名の皆さん一人一人に、心からお祝いを申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、今日までの長い間のご尽力が立派に実られたお喜びと感慨はひとしおのこととお察し申し上げます。誠に改めてとうございませう。

また、卒業生、修了生の皆さんには、めでたく門出を迎えられたことは、皆さん自身の努力と精進の賜物ではありますが、皆さんを慈しみ育て、暖かく見守り、励まし続けて来られたご家族の皆様、さらには、皆さんを応援してくださった多くの方々のおかげでもあることをしっかりと認識し、感謝の気持ちを新たにさせていただければと思います。

ところで、皆さんは、これから、第四次産業革命といわれる時代において、SDGs、AIやビッグデータ、IoT、Society5.0、人生百年時代、グローバル化などに、様々な観点から取り組むことになるでしょう。様々な社会の変化に対応するには、いつの時代においても、基礎的で普遍的な知識・理解、汎用的な技能等が中核とされますが、予測不可能な時代の到来を見据えた場合、専攻分野についての専門性を有するだけでなく、思考力、判断力、俯瞰力、表現力の基盤の上に、幅広い教養を身に付け、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、論理的思考力を持って社会を改善していく資質や、変化を受容し、ジレンマを克服しつつ、さらに新しい価値を創造しながら、様々な分野で多様性を持って活躍していくことが望まれています。\*

※ 「2040 年に向けた高等教育のグランドデザイン」(中教審答申) から一部抜粋

幸い、本校で学んだ皆さんには、このような資質や力が十分に育まれ身についたものと確信しております。どうぞ自信をもって立ち向かってください。応援しています。

また、これまでに本校を卒業した八一二四名の卒業生は、国内外の様々な分野で活躍しています。本校に対する社会からの高い評価は、何よりも卒業生の社会での立派な活躍の賜物であると思っています。皆さんもこれまでの卒業生に続いて行かれることを期待しています。また、本校の卒業生は固い絆で結ばれています。皆さんも、生涯の友人として末永く付き合いを続け、助け合っていてほしいと思います。それが皆さんにとってかけがえのない財産になることでしょう。卒業後は、同窓会活動などを通して、学校との絆もずっと持ち続けてくださることを願っております。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を鑑み卒業式・修了式を挙行できなかったことを非常に残念に思いますが、今ここに、皆さんの卒業ならびに修了を祝福し、皆さんの前途に輝かしい未来が開かれますよう、教職員一同、心からお祈りして告辞いたします。

令和二年三月十九日

米子工業高等専門学校長 寺西 恒宣